

作成年月日：2015年11月30日  
柵津地域づくりの会 / 長野県東御市柵津917-4柵津公民館内  
平成27年度東御市地域づくり活動補助金事業

# 柵津地域創生ビジョン

## 《基本理念》

自然を活かし、歴史と文化を大切にし、安心して暮らせる  
誰もが住みたくなる柵津の里づくりをめざします。

## 《基本目標》

- I. 子どもから高齢者までふれあいのある、心とみ『住みよい』柵津の里
- II. 湯の丸高原・御堂地域ワイン産業・東部湯の丸インター周辺を中心とした地域資産を結んだ『産業と観光で賑わう』柵津の里
- III. 『歴史・伝統文化を継承し』地域ぐるみで学校と連携しながら、子どもを育てていく柵津の里



柵津地域づくりの会



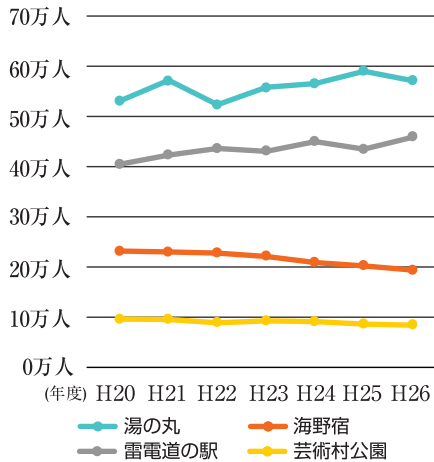
● 柗津地域の現状 ●

	生活福祉関係	産業経済関係	教育文化関係
<p><b>良い所・利点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日当たりが良く、災害が少なく住みやすい場所である。</li> <li>・高速道インターや新幹線駅が近くにある。</li> <li>・他市町村に比べて子育て施策が手厚いといわれる。</li> <li>・医療・福祉施設が地域内にある。</li> <li>・地域住民の大人も子どもも福祉施設との交流が盛んである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯の丸高原にスキー場とキャンプ場がある。</li> <li>・御堂地域ワイン産業事業が進行中である。</li> <li>・水はけの良い南面傾斜地で果実栽培の適地である。</li> <li>・高原野菜、リンゴ、クルミの特産品がある。</li> <li>・都会からのアクセスが比較的良い。</li> <li>・八ヶ岳～北アルプスまでの大パノラマが望める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡、伝統文化(歌舞伎舞台、東町歌舞伎、祇園祭、火祭り、御柱祭)が数多く存在する。</li> <li>・丸山晚霞生誕地である。</li> <li>・子どもがふれあう自然環境が多く残っている。</li> <li>・湯の丸高原は身近に高山の動植物を観察できる。</li> <li>・城山はハヤシドリジミの生息地である。</li> <li>・小中学校行事へ住民の理解がある。</li> </ul>	
<p><b>問題点・課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化が進んでいる。</li> <li>・消防団の後継者が不足している。</li> <li>・世代間交流の場が少ない。</li> <li>・地域活動への認識が低下し、地域のつながりも希薄化している。</li> <li>・東西町地区に宅地用地が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業後継者不足が進み荒廃農地が増加している。</li> <li>・地域内観光地間のアクセス整備が不十分である。</li> <li>・観光案内人が不足している。</li> <li>・知名度(PR)不足である。</li> <li>・湯の丸高原以外に宿泊施設が少ない。</li> <li>・人口が減少している。</li> <li>・地元で働ける場所が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童数が減少している。</li> <li>・小学校校舎が老朽化している。</li> <li>・通学路環境が良くないところがある。</li> <li>・子どもの遊び場が少ない。</li> <li>・伝統文化の後継者(歌舞伎、道祖神祭、祇園祭、火祭り、御柱祭)が減少している。</li> </ul>	

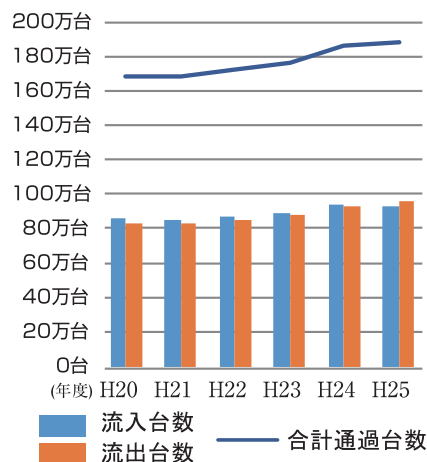
観光に関するグラフ



東御市主要観光地来訪者数 (資料：東御市商工観光課)

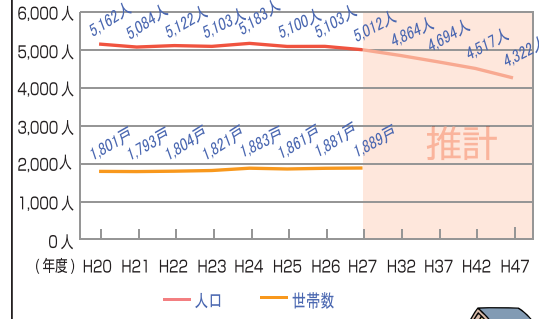


東部湯の丸インター交通量推移 (資料：nexco東日本)

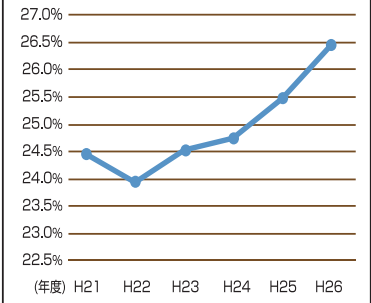


柗津地域の人口に関するグラフ

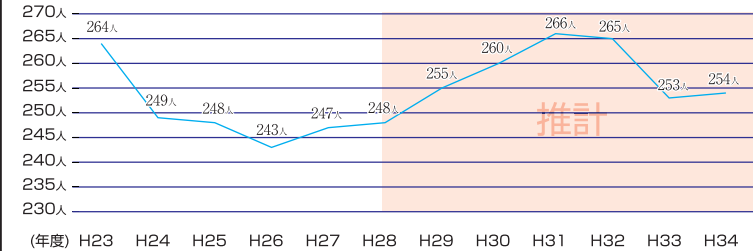
柗津地域人口と世帯数の推移・推計 (資料：社人研所及び住基台帳)



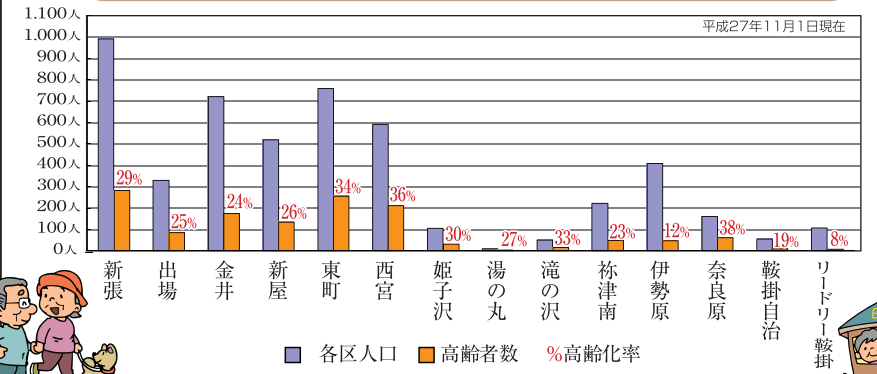
柗津地域65歳以上の高齢化率 (資料：社人研所及び住基台帳)



柗津小学校児童数の推移・推計 (資料：学校基本調査及び住基台帳)



27年度柗津各区人口と65歳以上の人口及び高齢化率 (資料：住基台帳)





● 柵津地域の基本理念実現のため、基本目標に向かって取り組んでいきたいこと ●

I. 子どもから高齢者までふれあいのある、心しみ『住みよい』柵津の里		
生活福祉部会	空き家移住	空き家解消対策(仲介、募集)の活動、研究を進めます。 移住者に優しい環境づくりをし、柵津の良さを内外にアピールしていきます。 高速道インター周辺や既存集落周辺へ住宅団地の造成を進めます。 故郷を離れていった子ども達が戻ってきたくなる里づくりを進めます。
	地域交流	高齢者等を地域ぐるみで支える仕組みを作っていきます。 子ども、若者、高齢者等の世代間交流を進めます。 女性の活躍が出来る自治組織づくりを進めます。 郷土愛を育むために地域交流の場を作っていきます。
	生活環境福祉	医療施設の充実を提案していきます。 地域ぐるみで健康づくりを進めます。 商店、交通、公共施設等、高齢者にやさしい環境づくりを進めます。 情報を収集し、災害、防犯に強い地域を目指します。 草花の育成、里山保護の活動を進めます。 不法投棄防止活動を進めます。

II. 湯の丸高原・御堂地域ワイン産業・東部湯の丸インター周辺を中心とした地域資産を結んだ『産業と観光で賑わう』柵津の里		
産業経済部会	観光	自然保護につとめ、自然を壊さない開発、産業振興を進めます。 湯の丸高原施設整備基本構想を推進します。 御堂地域ワイン産業開発と活性化を推進します。 湯の丸高原、横堰地区、御堂地域と史跡を巡る周遊ルートの整備を進めます。 柵津地域内に空き家等を利用した宿泊施設の設置を進めます。 柵津の歴史、史跡、湯の丸高原等に関する案内人の育成を進めます。 丸山晚霞、柵津氏等の活用を進めます。 様々なメディア(新聞、TV、インターネット等)を使ったPRを進めます。
	産業	農業後継者の育成と荒廃農地の解消を進めます。 現在の特産品(高原野菜、リンゴ、クルミ、ワイン)のPRと新しい特産品の開発を進めます。 地元で働ける企業誘致、産業の振興を進めます。 直売、第6次産業、ネット販売、観光農業、体験農業等、農業振興の研究を進めます。



III. 『歴史・伝統文化を継承し』 地域ぐるみで学校と連携しながら、子どもを育てていく柵津の里		
教育文化部会	子育て	子育て 安心して子どもを産み育てることの出来る環境づくりを進めます。 公園、里山、川等を整備し、子どもが自然の中で元気に遊び、学べる環境づくりを進めます。
	教育	学校行事への参加、協力(見守り、あいさつ)を行い、児童、生徒との交流をして、地域ぐるみで子育てを進めます。 通学路の環境(信号、道路、防犯等)を良くしていきます。 学校と連携し、環境保護教育を進めます。
	伝統文化	各地区の伝統行事(歌舞伎、祇園祭、火祭り等)の継承活性化を進めます。 柵津の歴史について更なる調査、研究を進めます。 伝統行事、歴史、史跡のPRと、観光への活用を進めます。

この計画は、全国的に少子高齢化で人口減少が進み地方の存続が将来危ぶまれる中、自然を活かし、歴史と文化を大切にし、安心して暮らせる、誰もが住みたくなる柵津の里づくりを目標に、地域内の各種団体、区長会、柵津小学校、PTA等の多くの皆様の意見をお聞きして「柵津地域づくりの会」が作成しました。



柵津城山から八ヶ岳・蓼科山の展望